

TAC SYSTEM

TAC INFORMATION

Vol, 10



タックシステムはCIを導入致しました
みなさん覚えて下さいね

CONTENTS

- ◆ネットワークサーバーの提案
- ◆これ便利です
- ◆SOHO スタジオの提案
- ◆新商品紹介
- ◆Gallery Software 社新商品紹介

ユーザーにとっては何を購入して、どのようなシステムを組めば無駄なく効率的に将来に移行できるかが大きなポイント

最近のノンリニア DAW システムの進化は目覚ましく、廉価で 8ch 単位の増設可能な編集システムが増えてきました。そこで、複数台の個別稼働が可能になると、データの互換やファイルの転送が必要になってきます。現状各メーカーとも互換性があまりなく、従来単独使用も多かったのですが、持ち込み素材も同じハードを使う場合等は、わざわざアナログに戻したり別のメディアに移し替えることなく作業を移動したいので、大容量の編集素材を簡単に移動したり、一部のデータだけを瞬時に引っ張り出す要望も増えてきました。

現在 OMF ファイル互換や新たな規格フォーマットの統一化が叫ばれていますが、ユーザーにとっては何を購入して、どのようなシステムを組めば無駄なく効率的に将来に移行できるかが大きなポイントになると思われます。

現状 OMF 準拠ファイルとしてデータのみの変換であれば「AIFF」「WAV」「SDII」フォーマットは、簡単に切り替えられコンバートソフトも何社か出ており MAC 又は Windows 互換機同士では簡単に変換ができるようになっています。又、アカイ製 DD-8 や TEAC で近日発売予定の MMR-8 等（どちらも 8ch ノンリニアレコーダー）は Digidesign「ProTools」のデータを読む（再生可）機能をもつ予定があり、メーカー間の互換も今後増える可能性があります。

現状の a-DAT、TDIF 等のマルチテープ媒体でやり取りされていた編集データも近い将来「MO」「Jaz」「DVD」「HD」等のホットスワップ可能なメディア、又は、「エクサバイト」、「データ DAT」、「DLT」、「AIT」等のバックアップテープに置き換えられるのは時間の問題と思われる。

次に同じ建物の室間を移動する場合、同一機種間ではイーサネット等で接続するとデータの共有が可能が計れるため、メディアの移動もなく短時間でデータを転送することができます。またホストサーバー（集中記録方式）を置くことで、どの端末からも同一条件で作業ができる利点があります。今後各社ともこの方向を模索中であると思われるが、大規模なシステムになる程時間と費用を必要とするため、現実的な例から紹介すると次のようなものがあります。

問題定義 その1

MAC ユーザーで ProTools を使って MA 作業（SE 入れ、音楽編集等）を 6 室の編集ルームで個別に行っている場合、SE ライブラリーや音楽（CD 素材）が頻繁に持ち出され、検索に時間がかかり別の CD を探すとき他の部屋で使われているため作業が止まりやすい。

上記の様な問題の解決策としては、サーバーを導入し、Raid を使った大容量のハードディスクとイーサネット（100BaseT）で個々の部屋を接続するシステムをお勧め致します。これにより頻繁に使われる SE などは、常にどの部屋からも同時に検索し、個々の MAC でデータが取り込めるようになります。

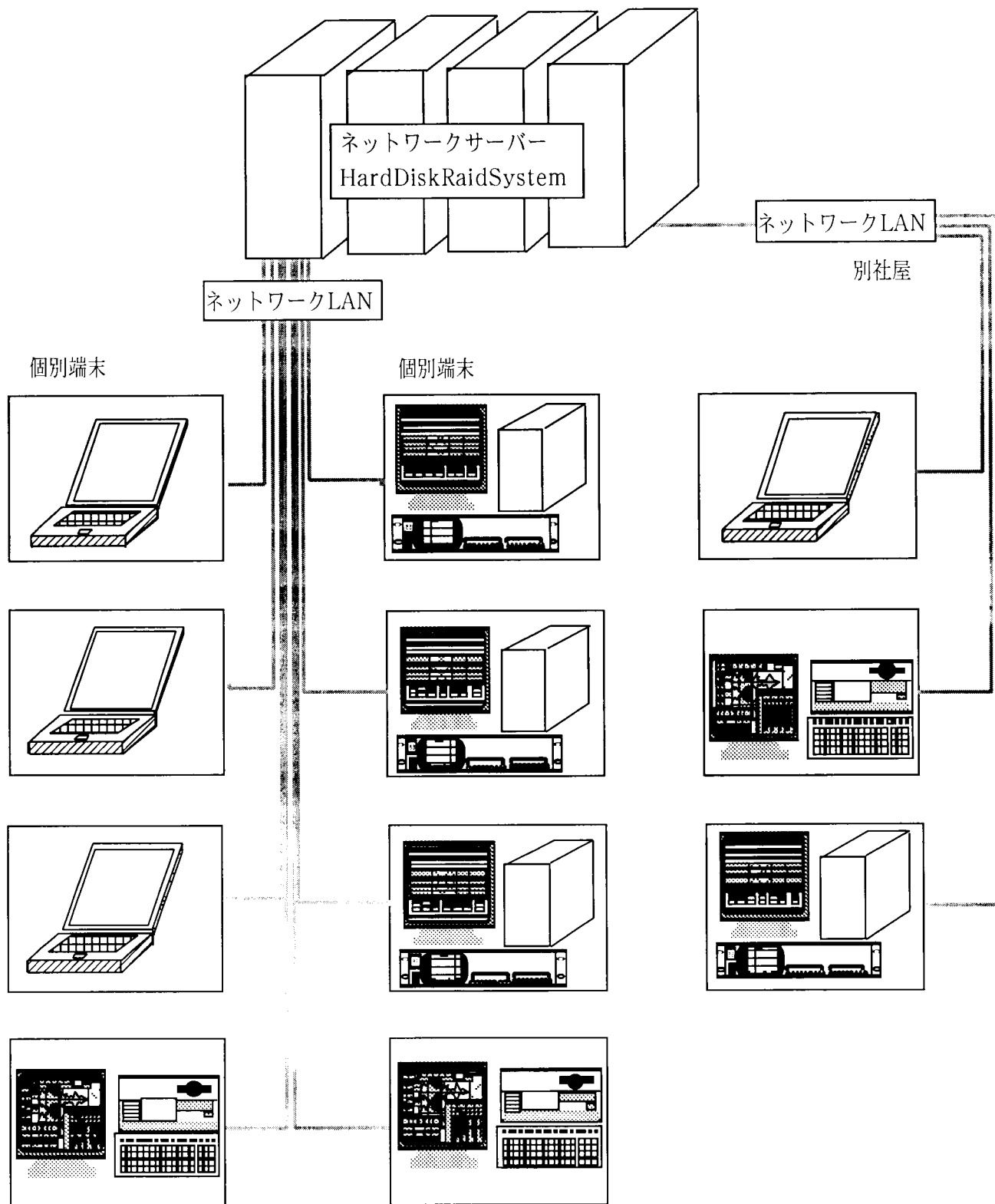
この方法は DAW のホストが MAC や Windows 互換機の場合、比較的簡単に構築できコストもあまりかかりません。

今後各メーカー共ネットワークに対応した機種が出ると思われますが、大規模なものになるほど MAC → WindowsNT → UNIX サーバーが主流になりそうです。又ネットワークのパイプも 10BaseT → 100BaseT → ギガ Base → ファイバーとなるにつれ転送速度も早くなり音声情報のチャンネルが増えた上に、映像情報までリアルタイムに送れる可能性を持っています。

近々この様なシステムを構築したいと計画されている場合は、どのレベルのシステムを選択するかが大きな問題になりますが、最初から究極を目指すか机上の空論になりやすく、やはり現実的なレベルから進められることをお勧めします。（時間と共に安くなるので何時導入対応出来るかがポイントです）

なおタックシステムでは今後もこのネットワークシステムについてはこれからの重要アイテムとしてシステム構築の一員を成す物と考えます。詳しい構成のご質問やご相談はどうぞお気軽に弊社までお電話いただければ幸いです。

ネットワークサーバーの設置例



上記に関するご質問・ご相談は弊社までお気軽にどうぞ

TACのこれ使えます!

TAC SYSTEM DDS-3型バックアップドライブ

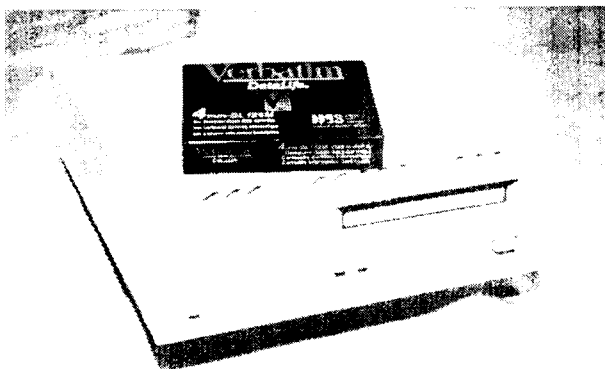
TG-DDS3

最近のハードディスクは容量も増えて安価になってきましたが、それにともないバックアップ（データの長期保存及び移動）の時間やコストも度外視できなくなってきました。従来DATを使ったDDS-1,2、エクサバイトドライブ等が主流でしたが、今回のお勧めはDDS-3ドライブです。

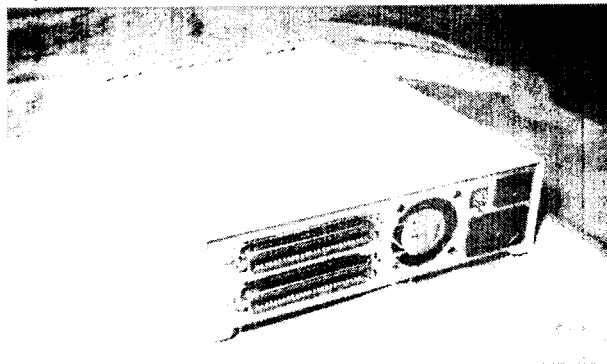
最近DDS-3対応のDATバックアップドライブの価格も下がり、容量も12GB（圧縮で最大24GB）転送速度も1~2MB/秒とかなり高速で、かつ従来のDDS-1,2のデータも読み書き可能となり、価格も定価で¥255,000と手ごろになってきました。実際の記録時間は1GBあたり約15分（素材により最大8分）で、モノラル換算10~15倍速になります。このドライブを使うにはバックアップソフトが別に必要で、Macの場合レトロスペクト3.0（¥32,800）が対応しています。

今後大容量のバックアップをお考えの場合はAITバックアップ（転送速度3~6MB/秒）やDDS-4（DDS-3の倍速度）の予定もありますが、現状ではメディア、ドライブ共価格が高く、様子待ちと言ったところです。

TG-DDS3 フロント



TG-DDS3 バック



SOHO スタジオの提案

最近よく耳にする「SOHO（ソーホー；Small Office Home Office）」この言葉はもともとコンピュータ用語のひとつで、数人でやっているような小規模事業者や個人事業者のことを意味します。コンピュータの発達でSOHO人口をどんどん増やしている中、スタジオ業界でも同じように、小規模なプライベートスタジオや仕込み部屋としてのサブスタジオが増えてきています。注目しなくてはならないのが小規模、低価格化が完パケのクオリティーの著しい低下を引き起こすのではないかとことです。確かに大規模なスタジオと全く同じ環境やクオリティーを望むのは無理です。しかし、使用用途、方法さえ間違わなければ同等のクオリティーに限りなく近づけることができます。いわゆるデジタル領域での作業効率化や、オーナーのスタジオに対する意識改革がこの問題を解決し、サブではないメインとしての「SOHO スタジオ」を作り上げることができるのです。

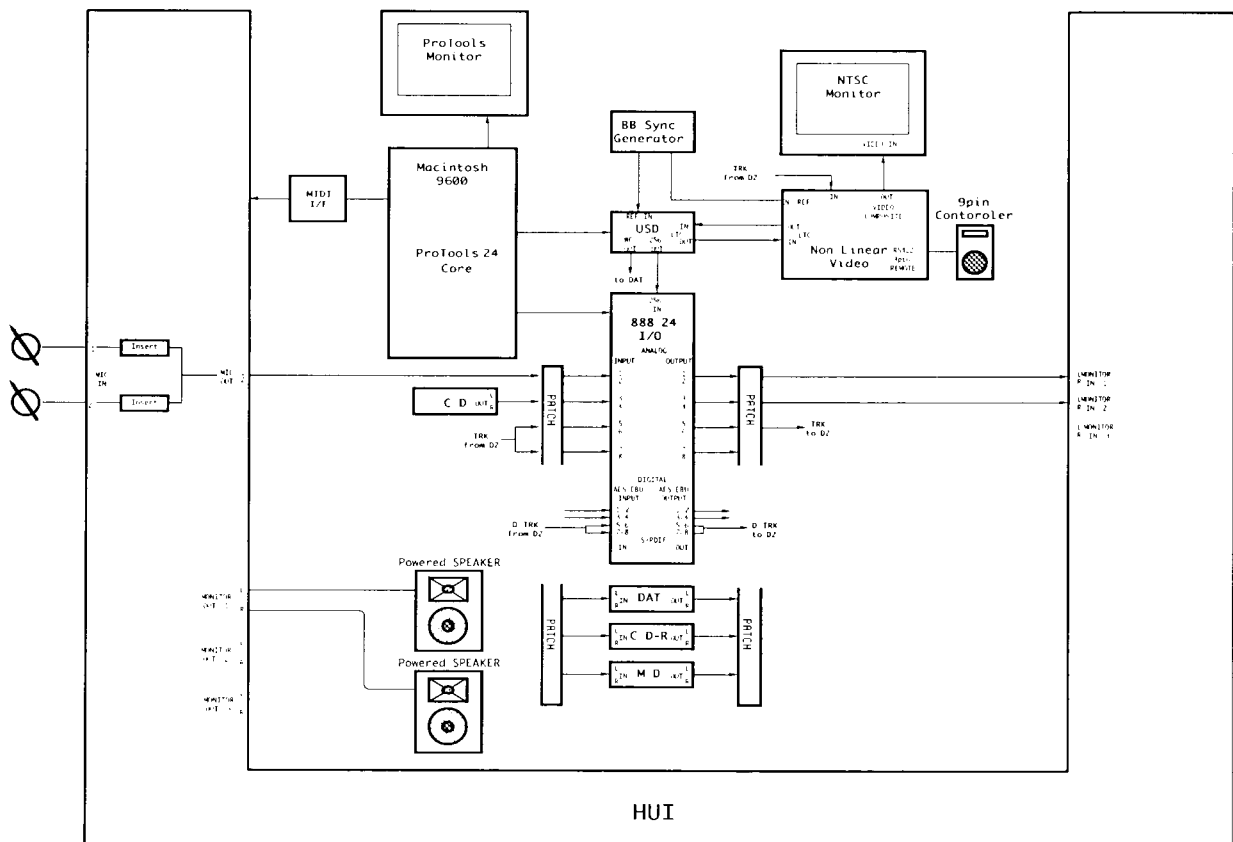
ここ数年でデジタル機器（特にコンソール）は驚くほど低価格化が進んでいます。とはいえ、スペックはプロ機なみです。つまり、民生機とプロ機との区別がなくなりつつあるのです。それはプロ機が民生化したのではなく、民生機がプロ化したことを意味します。しかし、アフターケアなどの面はあくまで民生機であることを消費者はきちんと理解しなくてはならないのです。次に、作業内容の吟味です。いかなるオーダーにも対応できるようなシステム構築をしていくと構想は深まるばかり、気がつくと「たくさんのエフェクターに囲まれ、全ての回線はパッチ盤に立ち上り、背面はケーブルがとぐろを巻いている」これではSOHO スタジオのメリットは生かせません。必要不可欠の機材を十分に厳選し、使用頻度の少ない機器はできるだけシステムからはぶいていく。この徹底したシンプル志向がオペレーターのしやすさを導くとともに、投資の節約にもなることでしょう。

もうひとつ、SOHO スタジオでないがしろにできないのがファニチャーです。とかく安易に考えがちですが、長時間のオペレーターの能率を左右する大きな要因のひとつであるのは間違いありません。まず良い作業環境を作り上げることが、良い作品を作り上げる第一歩になるのです。

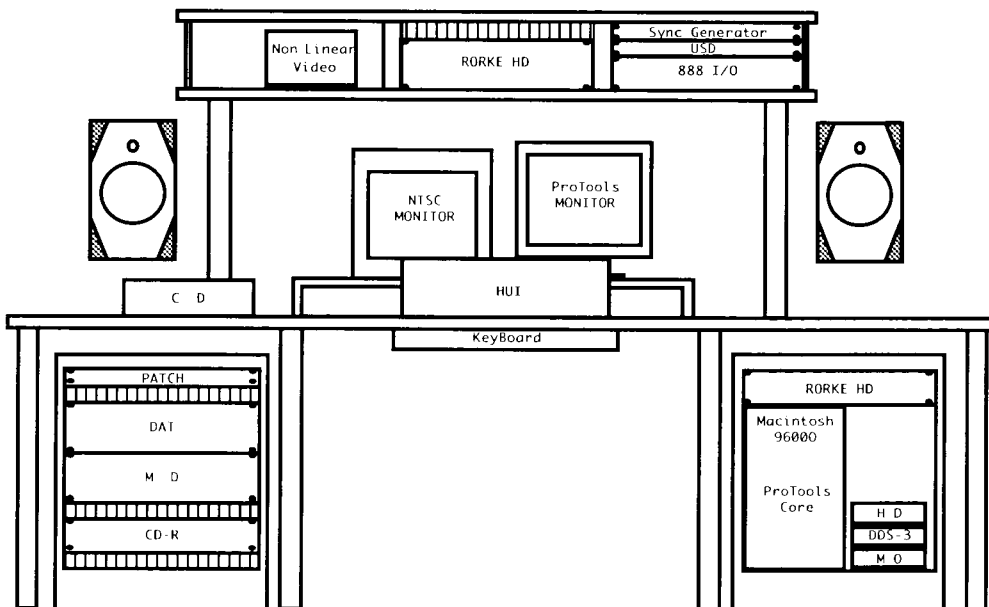
このシステムブロック図は、'98PASで弊社のブースに展示する「SOHOスタジオ」の提案のひとつです。デジデザイン社のProToolsと、今後話題になるであろうマッキー社のProToolsコントローラーをメインにノンリニアのワーク環境をシステム構築してみました。音声の入出力はパッチ盤を経由し、ProTools-I/Oに直接行います。

エフェクトは基本的にProTools-TDMによりDSP内で全て行います。よって、よりコンパクトで高性能、優れた操作性を兼ね備えていながらシンプルで低価格。SOHOスタジオのメリットを充分生かした究極のシステムのひとつといえるでしょう。

SOHOスタジオシステムブロック図



システムレイアウト図



Surround Controller For YAMAHA O2R Version 2

YAMAHA 製デジタルミキサー「O2R Version 2」用に設計された、サラウンドコントローラーです。MIDIの接続だけで、O2Rのサラウンドパンニング機能の音像定位を自在に操る事が可能です。O2Rでセレクトされているチャンネルに対して機能するので、複数の音像も同時に制御できます。また、リアルタイムでの制御はもちろん、Auto Mixに対応した専用方式を採用していますので、コントローラーでの操作をそのまま記録・再生が可能です。

仕様

対応機種：YAMAHA O2R Version 2

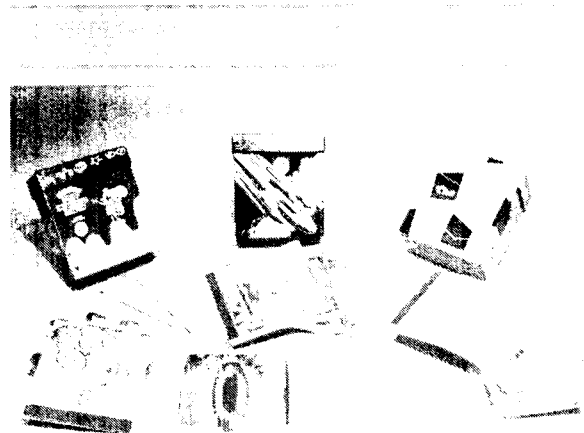
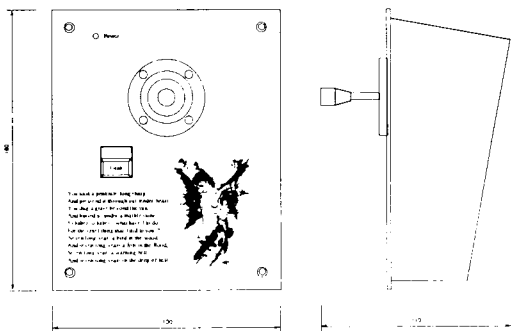
サラウンドモード：2+2, 3+1, 3+2+1に対応

制御方法：MIDI

サイズ：160H × 130W × 110D (ドロップスルー方向)

電源：AC100V, 6VA

販売価格：¥168,000



ロッキー&バルウィンキー

サウンドアイデア社が自信を持ってお勧めするサウンドコレクション「ロッキー&バルウィンキー」はこのテレビアニメシリーズから編集、収録致しました。

飛行機、動物、自動車、ベル、鳥、クラッシュ、群衆、ドア、人物、音楽、列車、水などのコミカルな効果音。

カテゴリー：CARTOON CD 3枚組、785種の効果音を収録。

定価：¥80,000 (税別) 日本語解説索引付

シリーズ 8000

ハリウッドのサウンドデザイナー達によるSFサウンド効果音集です。デジタルリマスターされたちょっと昔のSF映画やTVシリーズなどで使われていた効果音を収録しています。

各種アラーム音、宇宙船、宇宙戦争、エイリアン来襲、ロボット、ロケット発射音、爆発音等。

Randy Thom (Mars Attacks!), David Yewdall (Fifth Element & Starship Troopers), Mike McDonough (Star Trek), Charles Maynes (Starship Troopers)

カテゴリー：SF CD 4枚組 500種以上の効果音を収録。

定価：¥80,000 (税別) 日本語解説索引付

ザ・ライブラリー

SE効果音集で初めてドルビーノイズリダクションを採用した総合効果音集です。CD化に当たって入念なリマスタリングを施しました。

飛行機、動物、車、ベル、時計、群衆、電話、生活環境音。

カテゴリー：総合効果音 CD 6枚組 500種以上の効果音を収録。

定価：¥80,000 (税別) 日本語解説索引付

ザ・ディズニー・アイデア

フロリダMGMスタジオでディズニーの優れたスタッフがデジタル録音した効果音集です。

環境音、動物、スポーツ、輸送車両音、機械音、アニメ、特殊効果音。

カテゴリー：総合効果音 CD 1枚 160種以上の効果音を収録。

定価 ¥19,000 (税別) 日本語解説索引付

009™

Gallery Software

Sony 9-pin 対応

リモートコントロールソフトウェア
オーディオシーケンサー、Pro Tools 4.0
ユーザーに最適

【製品概要】

009™ は、Sony 9-pin 対応の強力なリモートコントロールパネルです。**009™** は、ジョグシャトル、トラックアーミング、IN/OUT ポイント、マシンプリロールのプリセット編集、オートエディットなどの機能を備えています。オーディオシーケンサーや Pro Tools 4.0 でテープへのレイバックを行うのに最適なツールです。サードパーティのシリアルポートエキスパンダーもサポートしています。Pro Tools 4.1 ソフトウェアとの統合性も完璧。Digidesign の MachineControl にかわる強力なツールになっています。

【主な機能】

- ① Sony 9-pin 対応機器コントロール
- ② 最大 16 チャンネルまでのトラックアーミング
- ③ Pro Tools でレイバックを行う際の Auto-Edit Insert Recording、Insert In/Out、およびプリロールなどマシンのパラメータ編集
- ④ 499 個までのプログラマブルなロケートポイント
- ⑤ Pro Tools での MachineChases Click、Frame Bump
- ⑥ 大部分のサードパーティのシリアルポート拡張オプションのサポート
- ⑦ 複数マシンの同時コントロール
- ⑧ Pro Tools MachineControl と同時に使用可能（同じマシンでも異なるマシンでも同時コントロール可）

【動作環境】

System 7.6.1 以降ビルトインもしくは、communications toolbox 対応シリアルポート（製品には Macintosh 接続用 9-pin シリアルケーブルを含んでいます。）

（近日発売予定）

EOS Browser™

E-mu EOS サンプラー用
Mac 対応ファイリングシステム
E4、E4X、E64、E6400、ESynth 対応

【製品概要】

EOSBrowser™ は、Mac ベースのサンプル管理システムです。大量の CD-ROM ライブラリーも Mac を使って快適に扱うことができます。マウスをクリックするだけで、必要なサウンドをロケート。的確でシンプルなユーザーインターフェースを使って膨大なライブラリーの海を泳ぎ回り、サンプルをブラウズ、オーディション、ロードすることができます。

【主な特徴】

- ① EOS ドライブを Mac からブラウジング
- ② E-mu 対応ライブラリーのスナップショット作成
- ③ オフラインドライブの全検索
- ④ ポリュームフォルダー、バンク、プリセット、サンプルの表示
- ⑤ プリセット、サンプル、バンクをサンプルのメモリーにロード
- ⑥ サンプルのオーディション

【動作環境】

Apple System 7.5 以降
OMS 2.2 以降
EOS 2.8 以降
EMU EOS 対応サンプラー

（近日発売予定）

Pro Tools 環境で
ADR 編集を行うためのソリューション
ADR 編集自動化のための
ツールをすべてパック

【製品概要】

ADRStudio™ は、Pro Tools で ADR/Foley 編集に必要なツールをすべてを一つにしたパッケージです。Digidesign Pro Tools システムをベースにした ADR/Foley でのスポッティング（位置決め）、リレコーディングのために Gallery が開発したトータルソリューションです。Gallery のアプリケーションは、Pro Tools からデータを取りだし、Pro Tools にリレコーディングのセッションを行うように命令します。**ADRStudio™** を使うと、Pro Tools のトランスポートコントロールを使い慣れた「デッキ」のように操作し、In、Out ポイントの記録、トラックのアーミング、ミュートも自由自在にできますし、テイクの管理、ファイルのネーミングなど多彩な機能があります。

【主な特徴】

- ① Pro Tools もしくは 9-pin 対応機でのインタラクティブなスポッティング。
- ② キューのソート、フィルタリング、アレンジ、印刷。アーティスト、ディレクター、エンジニアの作業効率アップ。
- ③ Pro Tools でスクリプトコントロールを使ったリレコーディング。（ガイドサウンド、GPI、ストリーマー、プロンプト）
- ④ 9-pin および AUX i/p チャンネルコントロールを使用して、Pro Tools ベースでの ADR 編集をビデオテープから直接行うことが可能。映像のプリローディングやガイドオーディオは不要。

【動作環境】

Pro Tools ソフトウェア 4.1以降（Pro Tools 以外に特別なハードウェアは不要）

Apple System 7.6.1以降、OMS2.2以降（IAC Driver 要）

（近日発売予定）



Pro Tools のセッション管理のために 開発されたパワーツール

【製品概要】

ポストプロダクションの厳しい現場で ProTools を使っているユーザーは **SessionBrowser™** を使う

と仕事を大きく進展させることができます。大規模なプロジェクトやワークグループで使える強力なセッション管理機能を提供し、すばらしいセッション操作ツールを備えた **SessionBrowser™** は ProTools に欠かせないソフトウェアです。

【主な特徴】

- ① セッションの内容と依存ファイルのドラッグ&ドロップによるブラウジング
- ② セッション内でファイルの壊れたコネクションを自動的に "Resolving"
- ③ 失われたファイルとペアレントドライブの判別
- ④ ワンクリックでセッションと依存ファイルのアーカイブ
- ⑤ Session SampleRate コンバーター（オーディオとプレイリストの変換）
- ⑥ Session Varispeed - 瞬時にしてシンク
- ⑦ ドラッグ&ドロップによるファイル管理
- ⑧ TDM セッションのプラグイン使用状況の表示
- ⑨ オーディオがオフラインの状態でもセッション内容を表示
- ⑩ あるセッションから別のセッションへの Spot Region
- ⑪ セッションファイルで不一致のサンプルレートを判別
- ⑫ その他セッションでよく発生する問題を修復、予防

（近日発売予定）

今回ご紹介の商品はすべて近日発売予定です。価格など詳細は追ってお知らせ致します。ギャラリーソフトウェア社への質問は弊社、もしくは下記までどうぞ。

Gallery London
Call: +44 (0) 171 431 6260
(alternative: +44 (0) 850 688 404)
Fax line: +44 (0) 171 435 8134
Email: info@gallery.co.uk
Web: http://www.gallery.co.uk

今回の記事に関するご質問・ご要望は下記までお気軽にどうぞ。尚、記載されている文章、図面などの無断転載を禁じます。



発行・編集元

タックシステム 株式会社 Phone 03-3442-1525
〒100-0001 東京都渋谷区恵比寿3-43-1-605 Fax 03-3442-1526
web site: http://www1.nisiq.net/~tacsys/ e-mail: tacsys@nisiq.net